

優秀現場技術者

○工事に関する事項

1. 工事番号 26 壱建土第143号
2. 工事名称 1級市道八幡芦辺線下部工工事
3. 施工場所 壱岐市芦辺町諸吉東触
4. 工期 平成26年9月25日 ～ 平成27年5月20日
5. 請負契約額 ¥55,198,800-
6. 工事成績評定点 82.8点
7. 工事概要 工事延長 $L=0.0(20.0)$ m、橋台工 $N=2.0$ 基
護岸ブロック積工 $A=56.0$ m²
仮設工（鋼矢板撤去） $N=224.0$ 枚

○施工業者

1. 商号又は名称 株式会社 壱松組
2. 代表者名 代表取締役 末永 勝也
3. 住所 長崎県壱岐市芦辺町住吉前触777番地

○現場技術者

1. 氏名 石橋 輝浩（いしばし てるひろ）
（～平成27年1月5日まで 大浦 盛一）

○優秀現場技術者として表彰する理由

【出来形確保のための技術的提案・施策が見られた。】

・橋台の基礎部となる場所打杭の杭頭部周辺が転石混じりの地層であったため、ケーシングの引抜き時に転石等の崩壊により杭の出来型に影響を及ぼすことが想定されたことから、この地層を除去し良質な砂に置換するような技術的提案がなされ、このことにより、杭の出来形が適切に保たれた。

【工程短縮のための提案・施策が見られた。】

・コンクリートの養生期間の短縮のため、自主的に1日毎に管理するためのテストピースを採取し、早期に脱枠可能強度が確認でき、工期の短縮が図れた。

【書類の整理、現場の出来形共に優れており、他の模範になると認められる。】

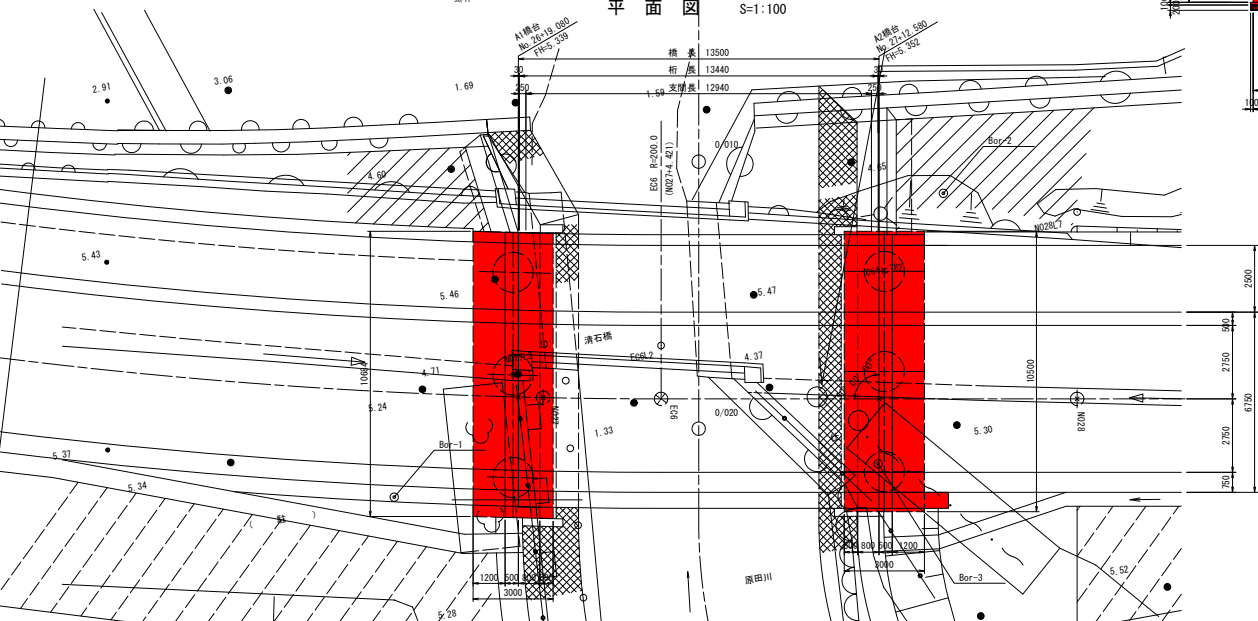
・施工計画書に記載された長崎県施工管理基準に基づく、出来形、品質管理の項目が実施され、全て基準値内であり、技術者による確認も見られた。書類の整理も適切で完成図書の完成度および現場の出来栄も特に優秀であった。

【不慮の事態への対応。】

・会社的に緊急の現場技術者の交代という事態に、当技術者は、設計書の理解および現場の把握に努められ、現場に影響を与えることなく、円滑に工事の進捗に努めた。

地層名	記号
砂質土層	Bs
埋土層	B
砂質土層	As1
粘性土層	Ac1
有機粘性土層	Ac2
砂質土層	As2
粘性土層	Ac3
砂礫層	Ag
変質玄武岩	aBs
玄武岩	Bs

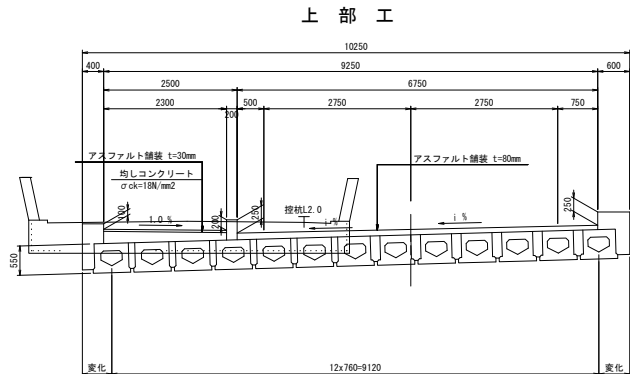
勾配	
計画高	
地盤高	
追加距離	
単距離	
測点	
平面曲線	JP.6 A=15° 50' 32" R=200.000 L=27.927 CL=55.299 SL=1.927
片勾配	



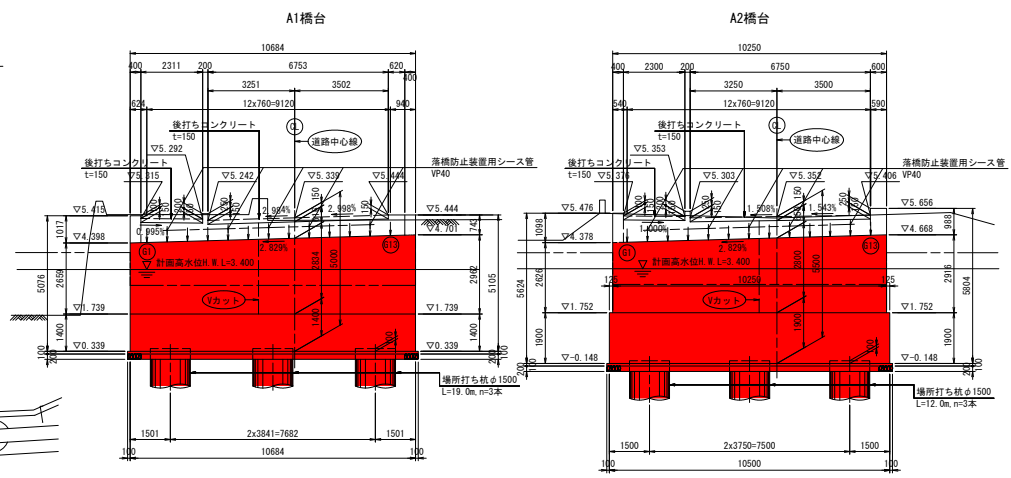
側面図 S=1:100

清石橋 橋梁一般図

標準断面図 S=1:50



下部工



交差条件 S=1:200

原田川

Q=47.2m³/s (10年確率)

設計条件	
路線名	1級市道 八幡戸辺線
道路規格	第3種第4級
上部工形式	PCプレテンション方式単床版橋
橋長	13,500 m
桁長	13,440 m
支間長	12,940 m
有効幅員	車道 6.75m 歩道 2.50m
斜角	90° 00' 00"
活荷重	A活荷重
下部工形式	A1, A2: 逆T式橋台
基礎工形式	杭基礎 (場所打ち杭φ1500、全面回転)
使用材料	上部工 σck=50N/mm² (主桁) S3045 下部工 σck=24N/mm² S3045 基礎工 σck=24N/mm² S3045 (呼び強度σck=30N/mm²)
堤害対策区分	対策区分 S (海上部及び海岸線から20mまで)
適用示方書	道路橋示方書-同解説 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ平成24年3月

工事番号	平成26年度
事業名	1級市道八幡戸辺線下部工工事
工種	
施工箇所	苓岐市芦辺町 諸吉東触 地内
図面種類	くよし ばし 清石橋 橋梁一般図
縮尺	S=1:100
図面番号	
製図	
長崎県	苓岐市



1級市道八幡芦辺線下部工工事(A1橋台)



1級市道八幡芦辺線下部工工事(A2橋台)

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工 事 番 号	26巻建土 第143号	請負者名	株式会社 壱松組	／
工 事 名	1級市道八幡芦辺線下部工工事			
項 目	創意工夫	提 案 内 容	施工関係	
提 案 内 容	施工方法の工夫			

（説 明）

杭打ち時の盛土材について、通常の土砂の代わりに砂を使用し、置き換えた。
杭の周辺の地層には転石まじりの石があり、杭打ち施工時転石が入り込むと、
杭の径の出来形を確保できない為、砂に置き換え出来形不足にならない様にした。
結果、杭の円形も保つ事ができ、出来形不足にもならず、施工する事ができた。

（添付図）

投入前掘削



砂 投入状況



砂 投入状況



投入後 検測



施工後 出来形



説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。